

3 - 2 再草原化に向けた実証試験の実施

畜産農家の減少や高齢化に伴い、面積の減少や荒廃が著しい野草地を保全・維持していくための取り組みの一環として、野焼き・輪地切りなどの管理がなされていない牧野を対象に、再草原化に向けた実証試験が始まった。

実証試験地

南小国町慈門坊牧野のうち、野焼き管理がなされていない草地、約 40ha

実施内容

- ・ 平成 16 年 10 月 9 日(土): 輪地切り実施(新聞記事参照) - 慈門坊牧野組合員 20 人、阿蘇グリーンストック野焼き支援ボランティア約 40 名が参加。
- ・ 平成 17 年 3 月: 野焼き実施予定

実証試験の実施にあたり、環境省自然環境局九州地区自然保護事務所、財団法人阿蘇グリーンストック、土地所有者の南小国町及び慈門坊牧野組合は、野草地への再生及び再生された野草地の維持管理保全に関し協定を締結した。





カ合わせ輪地切り
南小国町の慈門坊牧野で9日、財団法人「阿蘇グリーンストック」に登録しているボランティア40人と牧野組合員30人が

天草の陶芸いか
天草町と天草町にある8 郷元が参加する「第16 回天草西海岸陶芸まつり」が8日始まった。郷元の80%を占めるとい

草町陶芸の産などで。期
間中は通常価格より2〜5割引で販売する。有田焼の原料になる天草陶石は質量とも日本一

共同して輪地切り(防火
帯づくり)をした。郷元の野焼きに備えるため、今月下旬には輪地焼きをする。

共同して輪地切り(防火
帯づくり)をした。郷元の野焼きに備えるため、今月下旬には輪地焼きをする。

氷川高30周年祝う
氷川町の氷川高校(黒村宏校長、373人)が創立30周年を迎え8日、同校体育館で記念式典があり歴代校長ら関係者約100人が出席した。黒村校長は「真理の光を求め、新しき道を開きゆく

写真：牧野組合員と支援ボランティアによる輪地切り

